スクールスタディアム
https://school-s.com/

『平家物語』「祇園精舎」（読解）

祇園精舎の鐘の声、諸行［　①　］の響きあり。娑羅双樹の花の色、盛者必衰のⅠ理をあらはす。おごれる人も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし。②猛き者もつひには滅びぬ、ひとへに風の前の塵に同じ。

遠く異朝をとぶらへば、秦の趙高、漢の王莽、梁の朱异、唐の禄山、これらはみな、旧主先皇のⅡ政にも従はず、楽しみをきはめ、諫めをも思ひ入れず、天下の乱れんことを悟らずして、民間の愁ふるところを③知らざつしかば、久しからずして、亡じにし者どもなり。④近く本朝をうかがふに、承平の将門、天慶の純友、康和の義親、平治の信頼、これらはおごれる心も猛きことも、みなとりどりにこそありしかども、ま近くは、六波羅の入道前太政大臣平朝臣清盛公と申しし人のありさま、伝へ承るこそ、心も言葉も及ばれね。

その先祖を尋ぬれば、桓武天皇第五の皇子、一品式部卿葛原親王九代の後胤、讃岐守正盛が孫、⑤刑部卿忠盛朝臣の嫡男なり。かの親王の御子、高視の王、無官無位にして失せたまひぬ。その御子、高望の王の時、初めて平の姓を賜つて、Ⅲ上総介になりたまひしより、たちまちに王氏を出でて人臣に連なる。その子鎮守府の将軍義茂、のちには国香と改む。国香より正盛に至るまで六代は、諸国の受領たりしかども、Ⅳ殿上の仙籍をばいまだ許されず。

問一　傍線部Ⅰ～Ⅳの読みを現代仮名遣いで答えなさい。

問二　空欄①には『平家物語』全体における世界観を表す言葉が入ります。漢字二字で答えなさい。

問三　傍線部②の内容を説明したものとして、最も適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア　その時代に悪名高い悪者であってもいずれは征伐されてしまう。どんなに兵力を高めても無駄に終わってしまう。

イ　その時代に最も強い人間であったとしてもいずれは衰えてしまう。どんなに若作りしたとしても時間には逆らえないものである。

ウ　その時代に勢力が盛んな者でもいずれは滅んでしまう。どんなに抗おうとも運命には逆らえないものである。

エ　その時代に財力を高めたとしても子孫に食い潰されてしまう。どんなに教育しようとも財産が減ることは避けられないものである。

問四　傍線部③は促音便の形で表現されている。元の形を書きなさい。

問五　傍線部④と対となる表現を本文中から抜き出しなさい。

問六　傍線部⑤について、

A「嫡男」の読みを現代仮名遣いで答え、意味として適当なものを選び、記号で答えなさい。

【意味】

ア　正室の年長の男の子
イ　正室の男の子全員
ウ　側室の年長の男の子
エ　側室の男の子全員

B　この箇所は誰のことを指しますか？適当なものを選び、記号で答えなさい。

ア　将門　　イ　信頼　　ウ　正盛　　エ　清盛

スクールスタディアム
https://school-s.com/

【解答欄】

問一

Ⅲ	Ⅰ

Ⅳ	Ⅱ

問二

問三

問四

問五

問六

A

読み

意味

B

スクールスタディアム
https://school-s.com/

【解答欄】

問一

Ⅰ	ことわり
Ⅱ	まつりごと
Ⅲ	かずさのすけ
Ⅳ	てんじょう

問二	無常
問三	ウ
問四	知らざりしかば
問五	遠く異朝
問六	A
	読み
	ちゃくなん
	意味
	ア
	B
	エ